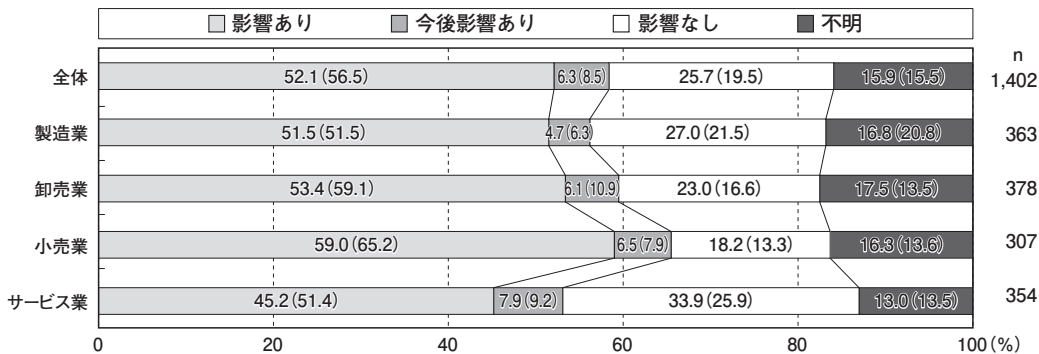


新型コロナウイルス感染症による事業活動等への影響

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2022年(令和4年)5月の経営や事業活動への影響を全体で見ると、「影響あり」が52.1%(前回調査56.5%)と最も高い。「影響なし」は25.7%(同19.5%)となり、前回調査と比べて6.2ポイント増加した。

図表5 経営や事業活動への影響

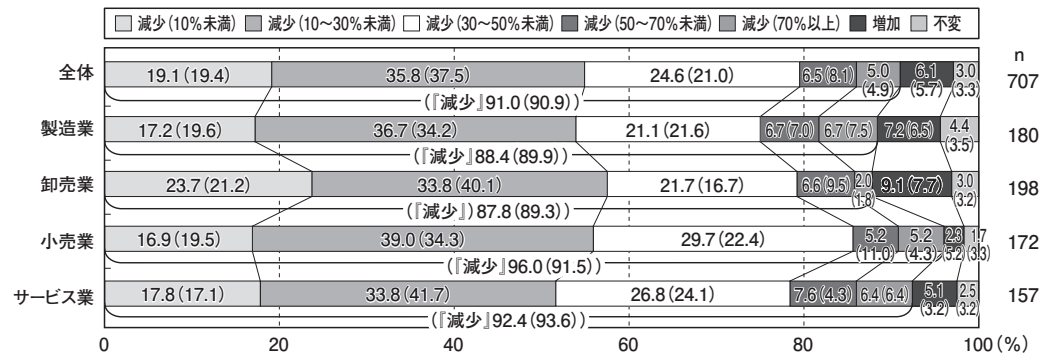


注) 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和4年5月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 売上高への影響

新型コロナウイルス感染症発生前の2019年(令和元年)5月と比較した2022年(令和4年)5月の売上高を全体で見ると、『減少』が91.0%(前回調査90.9%)を占めた。『減少』の内訳をみると、「減少(10~30%未満)」が35.8%(同37.5%)と最も高く、「減少(30~50%未満)」が24.6%(同21.0%)、「減少(10%未満)」が19.1%(同19.4%)、「減少(50~70%未満)」が6.5%(同8.1%)、「減少(70%以上)」が5.0%(同4.9%)の順となった。

図表6 売上高への影響



注) 経営や事業活動への影響(図表5)で「影響あり」と回答した企業のうち無回答を除き集計。

()内は前回調査(令和4年5月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。